

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 01 地域医療体制・制度の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	病気やけがの際に安心して医療が受けられます。

施策の成果状況と評価

指標 ①	市内の医療体制に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【健康づくり課】	%	80.1	76.7	-	→
評 価	(状況) 市内の医療体制に満足している市民割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。ただし、産科婦人科、小児科に対応できる病院の体制が維持できていることや、病診連携の取り組みが進んでいることから、割合は向上しているものと推測されます。					目標 達成度	

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 充実した地域医療の確保
基本事項 02 救急医療体制の充実
基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営
基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標①	他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	41.6	38.0	37.5	50.0	(低下)
評価	(状況) 他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合は37.5%で、前年度と比較すると0.5ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると4.1ポイント減少しており、順調ではありません。 (原因) 平成29年4月に公立岩瀬病院に産科婦人科が開設され、全体の患者数が増加したため紹介率が低下しています。また、診療できない科目があるのも要因の一つと考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標②	公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	47.8	45.7	47.9	70.0	(横ばい)
評価	(状況) 公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合は47.9%で、前年度と比較すると2.2ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.1ポイント増加していますが、ほぼ横ばいで推移しています。 (原因) 診療所・医院との病院連携により紹介患者数が増加していることが要因と考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標③	本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	34.2	36.9	43.3	40.0	(向上)
評価	(状況) 本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合は43.3%で、前年度と比較すると6.4ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると9.1ポイント増加しており、目標値を達成しています。 (原因) ホームページや市広報誌等で周知していることが市民に浸透していると考えられます。さらなる周知活動を進めることにより成果向上の余地はあるものと推測されます。						目標達成度
							(達成)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標④	かかりつけ医がいる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	80.6	79.9	-	→	---
評価	(状況) かかりつけ医がいる市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。ただし、ホームページによる周知の他、広報すかがわ、ウルトラFMなどでも継続して意識の啓発を行っているため、成果向上の余地はあるものと推測されます。						目標達成度
							---

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	充実した地域医療の確保
基本事項 02	救急医療体制の充実
基本事項 03	国民健康保険制度の適正な運営
基本事項 04	後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項02 救急医療体制の充実

指標①	市内出勤救急車による市内医療機関へ搬送された割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	50.8	48.7	48.2	55.0	(低下)
評価	<p>(状況) 市内出勤救急車による市内医療機関へ搬送された割合は48.2%で、前年度と比較すると0.5ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると2.6ポイント減少しており、順調ではありません。管内以外では郡山地域への搬送が45.7%、その他が6.1%となっています。</p> <p>(原因) 医師不足などにより対応できる管内の病院が限られていることが原因と考えられます。また、疾患別では「脳疾患」における郡山地域への搬送率が62.4%と特に高いことから、診療科目の偏りも影響していると考えられます。</p>						目標達成度
		(低)					

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標①	被保険者一人当たりの年間医療費	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	円	328,367	356,312	362,673	310,000	(低下)
評価	<p>(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費は362,673円で、前年度と比較すると6,361円増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると34,306円増加しており、順調ではありません。</p> <p>(原因) 医療費総額及び受診件数は減少していますが、医療技術の進歩に伴う医療費の高額化が一人当たりの医療費の増加に影響を与えているものと考えられます。</p>						目標達成度
		(低)					

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標②	国民健康保険税(現年度分) 収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	%	93.9	95.6	96.2	93.9	(向上)
評価	<p>(状況) 国民健康保険税収納率は96.2%で、前年度と比較すると0.6ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると2.3ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 納税者に対し納付しやすい環境の提供や、納税コールセンターによる納付催告が、収納率の向上に表れたと考えられます。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

指標①	被保険者一人当たりの年間医療費	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	円	839,847	844,483	862,363	828,000	(低下)
評価	<p>(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費862,363円で、前年度と比較すると17,880円増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると22,516円増加しており、順調ではありません。</p> <p>(原因) 医療費の増加は、医療の高度化や高価格医療品の増加などが原因と考えられます。医療費については、ジェネリック医薬品の利用促進や保健事業の実施により抑制に繋がると期待できるため、医療費低減の余地はあると考えられます。</p>						目標達成度
		(低)					

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 充実した地域医療の確保
- 基本事項 02 救急医療体制の充実
- 基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営
- 基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

	後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
指標 ②	【保険年金課】	%	99.7	99.4	99.6	99.7	(横ばい)
評 価	<p>(状況) 後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率は99.6%で、前年度と比較すると0.2ポイント増加していますが、総合計画基準値（H28）と比較すると0.1ポイント減少し、ほぼ横ばいです。</p> <p>(原因) 収納率は、各種収納対策の成果により100%近い実績となっています。</p>						目標 達成度  ■■■ (高)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 02 健康づくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	各年代に応じた心身の健康保持・増進が図られ、健やかに暮らしています。

施策の成果状況と評価

指標①	健康だと感じている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	81.5	81.0	-	→
評価	<p>(状況) 健康だと感じている市民の割合は、2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっていますが、健康づくりのため生活習慣の見直しや健康診査の受診などにより自分の健康状態の把握、健康に対する意識は高まっているものと推測されます。</p>						目標達成度

指標②	特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	31.5	34.0	34.2	23.7
評価	<p>(状況) 特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合は34.2%で、前年度と比較すると0.2ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると2.7ポイント増加しており、指標としては低下しています。 (原因) 食生活のみだれや運動不足などの理由から、メタボリックシンドロームにつながる人が増えていると考えられます。</p>						目標達成度

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	病気の予防と早期発見・早期治療の推進
基本事項 02	健康的な生活習慣の促進
基本事項 03	心の健康づくりの推進

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標①	この1年間に健康診断を受けている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	72.8	74.4	-	→	
評価	(状況) この1年間に健康診断を受けている市民の割合は、2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっていますが、健康づくりのため生活習慣の見直しや健康診査の受診などにより、自分の健康状態の把握、健康に対する意識は高まっているものと推測されます。						--- 目標達成度 ---

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標②	市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	項目	3	5	5	5	
評価	(状況) 市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数は5項目で、前年度と同数ですが、総合計画基準値 (H28) と比較すると2項目増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 各種がん検診の受診者数が、健康意識の高まりにより、全項目で微増傾向で推移していることが原因と考えられます。						☀️ (向上) 目標達成度 🏰 (達成)

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標①	朝食を毎日食べる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	76.8	76.1	-	→	
評価	(状況) 朝食を毎日食べる市民の割合は、2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっています。平成30年度から朝食を毎日食べる市民の割合を増加させるために各事業において朝食の大切さを認識してもらうためのチラシを利用し割合の向上に努めています。						--- 目標達成度 ---

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標②	歯周疾患検診 (40歳) 受診率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	38.8	44.5	38.5	42.0	
評価	(状況) 歯周疾患検診 (40歳) 受診率は38.5%で、前年度と比較すると6.0ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.3ポイント減少しており、順調ではありません。 (原因) 個々における健康意識の高まりにともない、定期の歯科通院などにより歯周疾患検診の受診率に影響しているものと考えられます。						☂️ (低下) 目標達成度 ■■■ (中)

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進
- 基本事項 02 健康的な生活習慣の促進
- 基本事項 03 心の健康づくりの推進

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

	指標③ 運動習慣のある市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	26.0	24.7	-	→	
評価	<p>(状況) 運動習慣のある市民の割合は、2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっています。健康意識があるものの、時間的制約等の理由から、運動習慣の定着に繋がっていないケースも見受けられるため、保健事業で運動の必要性を伝えるとともに、日常生活で取り入れやすいストレッチやラジオ体操等をすすめています。</p>					--- 目標達成度 ---	

基本事項03 心の健康づくりの推進

	指標① 不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	7.2	7.7	-	→	
評価	<p>(状況) 不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合は、2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっています。健康相談等相談できる機会の情報提供は継続して実施しています。</p>					--- 目標達成度 ---	

基本事項03 心の健康づくりの推進

	指標② 自殺死亡率（人口10万対）	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	-	19.2	18.2	20.8	→	
評価	<p>(状況) 自殺死亡率（人口10万対）は20.8で、前年度と比較すると2.6ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると1.6ポイント増加しており、順調ではありません。 (原因) 健康問題をはじめ、様々な要因が関連していると考えられます。引き続きうつ予防講演会や関係機関との連携による自殺予防の普及啓発、ゲートキーパー研修を実施していきます。</p>					(低下) 目標達成度 (低)	

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 03 高齢者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
65歳以上の高齢者	健康を保ちながら自立した生活を送り続けられます。 介護状態になっても地域の中でともに支え合いながら自分の健康状態に合わせた生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	健康的に自立した生活ができている高齢者の割合（自立高齢者割合）	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【長寿福祉課】	%	81.1	81.2	81.1	81.1
評価	<p>(状況) 健康的に自立した生活ができている高齢者の割合（自立高齢者割合）は81.1%で、前年度と比較すると0.1ポイント減少していますが、総合計画基準値（H28）と同率であり、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 65歳以上高齢者数が増加している中、高齢者数の伸び率5.56%に対して要支援・要介護認定者数の伸び率は5.54%とほぼ同じ伸び率になっていることが横ばい（現状維持）の原因と考えられます。</p>						目標 達成度  🏰 (達成)

指標 ②	介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【長寿福祉課】	%	80.0	78.3	78.9	85.0
評価	<p>(状況) 介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合は78.9%で、前年度と比較すると0.6ポイント増加していますが、総合計画基準値（H28）と比較すると1.1ポイント減少しており、ほぼ横ばいです。</p> <p>(原因) 介護保険サービス利用者が増加傾向にあり、施設入所サービス利用者が増加していますが、デイサービス等居宅サービス事業所を整備し充実を図ったことが、在宅介護を維持できている要因と考えられます。</p>						目標 達成度  ■■■ (中)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域包括ケアシステムの推進
基本事項 02	介護予防と社会参加の促進
基本事項 03	介護サービスの推進
基本事項 04	介護保険制度の適正な運営

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標①	一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	-	-	64.7	60.0	☀ (向上)
評価	(状況) 一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合は64.7%で目標値よりも高い水準です。 (原因) 116町内会等に対し、見守り活動の実施状況に関するアンケートを実施した結果、116町内会等のうち75の町内会等が見守り活動を実施しています。活動の内容は、役員や組長による見守り活動や、近隣住民や消防団による見守り活動です。そのほか、避難行動要支援者名簿の町内会、民生委員・児童委員等との情報共有や、敬老祝品の配付に併せた一人暮らし高齢者等の状況確認などを行っています。						目標達成度
							☑ (達成)

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標②	地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	54.2	56.8	-	→	---
評価	(状況) 地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、令和元年度の実績値は把握できていませんが、町内会等の見守り体制の構築割合が64.7%であり、概ね順調と推測します。						目標達成度
							---

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標①	生きがいを持って生活している高齢者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	81.8	78.1	-	→	---
評価	(状況) 生きがいを持って生活している高齢者の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、令和元年度の実績値は把握できていませんが、これまでの市民アンケートの傾向から、ほぼ横ばい傾向であると推測します。						目標達成度
							---

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標②	新規要介護認定者出現率	単位	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	5.5	4.9	4.9	5.5	☀ (向上)
評価	基準値は、2015 (H27) 年に取得した数値です。 (状況) 新規要介護認定者出現率は4.9%で、前年度と同率ですが、総合計画基準値 (H27) と比較し0.6ポイント減少しました。新規申請の数が減っており、わずかではありますが向上しています。 (原因) 住民主体で体操教室などを行う「通いの場」の支援や、リハビリテーション専門職による運動教室の開催等、介護予防に関する知識の普及啓発などの取組により元気な高齢者が増えたため、申請数が減ったことに繋がっていると考えられます。						目標達成度
							☑ (達成)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域包括ケアシステムの推進
基本事項 02	介護予防と社会参加の促進
基本事項 03	介護サービスの推進
基本事項 04	介護保険制度の適正な運営

基本事項03 介護サービスの推進

指標①	介護保険サービスの満足度	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	91.1	-	94.3	93.0	(向上)
評価	(状況) 介護保険サービスの満足度は94.3%であり、総合計画基準値 (H28)と比較すると、3.2ポイント向上しており、目標値を達成しています。 (原因) 前回のアンケート調査以降、第7期介護保険事業計画に基づき、各種介護保険サービス事業所が整備されるなど、市内の介護保険サービスが充実してきているためと考えられます。引き続き、アンケート調査結果などに基づき、第8期介護保険事業計画を策定するとともに、ニーズに合った介護保険サービスの充実を図っていきます。						目標達成度
							(達成)

基本事項03 介護サービスの推進

指標②	適切な介護サービスが受けられなかった件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	(状況) 適切な介護サービスが受けられなかった件数は0件となっています。 (原因) 実地指導による事業者の法令等の違反点検を行った結果、違反等はありませんでした。事業所においては、適正なサービス提供及び運営を行っているためです。また、介護サービスに対する不服申立もありませんでした。						目標達成度
							(達成)

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標①	介護保険一人当たり給付額 (月額)	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	円	11,550	12,307	12,376	11,520	(低下)
評価	基準値は、2015 (H27) 年に取得した数値です。 (状況) 介護保険一人当たり給付額 (月額) は12,376円で、前年度と比較すると69円増加し、総合計画基準値 (H27)と比較すると826円増加しており、やや低下しています。 (原因) 受給者数が基準値時点から3.7%の伸びに対し、給付額は18.6%の伸び率になっており、施設サービス利用者等が増えているためと考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標②	介護保険料 (現年度分) 収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	99.3	99.6	99.7	99.3	(向上)
評価	(状況) 介護保険料収納率は99.7%で、前年度と比較すると0.1ポイント増加し、総合計画基準値 (H28)と比較すると0.4ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 介護保険料特別徴収分は、被保険者に支給される年金から差引で納付されるため収納率は100%です。納付書や口座振替の方法等で収めてもらう普通徴収分は、わずかに徴収できなかった分がありますが、定期的な督促や催告により徴収率が向上したためです。						目標達成度
							(達成)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 04 障がい者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
障がい者（児）	住み慣れた地域で自立した生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標①	安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	%	-	-	-	60.0
評価	<p>（状況）安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合は、第四次須賀川市障がい者計画策定期間を延長したことにより、アンケート調査を実施しなかったため、実績値を取得できませんでした。ただし、令和元年度に実施した障がい福祉サービスに関する調査において、サービスの内容・支給量に「満足している」と回答した人の割合が41.8%であることを踏まえると、必要な人が必要な時に支援を受けられる体制づくりなど、障がい者が安心して暮らしていけるように、さらなる取り組みを進めて行く必要があります。</p>						<p>---</p> <p>目標達成度</p> <p>---</p>

指標②	就労している障がい者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	%	11.6	11.2	12.2	17.0
評価	<p>（状況）就労している障がい者の割合は、12.2%で前年度と比較すると1.0ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると0.6ポイント増加しており、少しずつ向上しています。</p> <p>（原因）就労系の障がい者福祉サービス事業所の定員数はほぼ横ばいであるものの、管内における企業の障がい者雇用に対する理解が徐々に進んでいることが要因であると考えられます。</p>						<p>☀</p> <p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■</p> <p>(低)</p>

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	障がい者の就労支援の充実
基本事項 02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進
基本事項 03	児童発達支援サービスの充実
基本事項 04	障がい者の人権保護

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標①	障がい者の月額工賃平均額	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	円	12,615	13,295	16,409	20,000	(向上)
評価	(状況) 市内の就労継続支援B型事業所(8事業所)における障がい者の月額工賃平均額は16,409円で、前年度と比較すると3,114円増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると3,794円増加しており、順調に推移しています。 (原因) これらの事業所のうち、県に報告している各事業所が設定した目標工賃を達成した事業所数が3事業所あったことや受託作業量が当初見込みから増加したことなどが要因と考えられます。						目標達成度
							(中)

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標②	一般就労のための就職ガイダンスへの参加者数(年間延べ人数)	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	-	73	48	100	(低)
評価	(状況) 一般就労のための就職ガイダンスへの参加者数は48名で、総合計画基準値(H28)がないため対基準値比較はできませんが、平成30年度と比較し25人減少しています。 (原因) 開催時期が台風第19号の1か月後であり、被災した会社が求人を縮小したり、被災した障がい者の方が参加できなかった等の原因が考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標①	障がい者の施設入所待機者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	9	17	21	4	(低下)
評価	(状況) 障がい者の施設入所待機者数は21人で、前年度と比較すると4人増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると12人増加しており、順調ではありません。 (原因) 核家族化が進行していて、家族介護が困難となり入所希望者が増加していること、施設入所者の約7割が重度障がい者であるという状況から、地域移行が困難であることが要因となっていると考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標②	在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	113	102	115	124	(向上)
評価	(状況) 在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数は115人で、前年度と比較すると13人増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると2人増加しており、少しずつ目標値に近づいています。 (原因) 居宅介護を行う事業所数は増加しておりませんが、事業所と相談支援専門員の連携により、必要な時に必要なサービスを受けることができる体制づくりが進んだためと考えられます。						目標達成度
							(低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	障がい者の就労支援の充実
基本事項 02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進
基本事項 03	児童発達支援サービスの充実
基本事項 04	障がい者の人権保護

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標③	市内の公共施設等を利用している障がい者（児）数（年間延べ人数） 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
		人	-	7,900	7,021	6,200	---
評価	<p>（状況）市内の公共施設等を利用している障がい者（児）の年間延べ人数は7,021人で、総合計画基準値（H28）がないため対基準値比較はできませんが、平成30年度と比較すると879人減少しています。</p> <p>（原因）新型コロナウイルス感染症対応のため、令和2年2月及び3月の閉館日数が多かったことによるものと考えられます。</p>						目標達成度

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標①	須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	20.0	43.3	46.5	50.0	☀️ (向上)
評価	<p>（状況）須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合は46.5%で、前年度と比較すると3.2ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると26.5ポイント増加し、順調に推移しています。</p> <p>（原因）本市の乳幼児健康診査や乳幼児すこやか発達支援事業などの機会にサポートブックの周知を図ったことにより、保護者が関係支援機関と情報共有するための意識が向上したことが要因と考えられます。</p>						目標達成度

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標②	市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	-	-	41.7	60.0	---
評価	<p>（状況）市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合は、41.7%で、目標値には達していません。</p> <p>（原因）利用者にとって制度の内容が分かりにくいことや、利用者のニーズが多様化していることから、希望する支援が受けられないと感じる人が多いことが考えられます。</p>						目標達成度

基本事項04 障がい者の人権保護

指標①	障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合 【社会福祉課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	100.0	100.0	100.0	100.0	☀️ (向上)
評価	<p>（状況）障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合は100%で、目標を達成しています。なお、障がい者虐待通報件数は4件でした。</p> <p>（原因）本市では、障がい者虐待を疑わせる相談・通報・届出を受けた後、事実確認を行い、虐待対応ケース会議で虐待の有無と緊急性の判断を行っています。その後、そのケース会議での判断に基づいて作成された対応計画を評価し、虐待対応の終結を判断しています。</p>						目標達成度

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 05 福祉ネットワークの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民 行政	困っている方に声をかけ、見守りや支援を行っています。 社会福祉制度、市民協働の福祉ネットワークが機能しています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	%	64.2	62.8	-	→
評 価	<p>(状況) 困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。ただし、本施策を構成している基本事項に含まれる事務事業の成果指標は、維持・横ばいが多いため、本施策も、維持・横ばいの状態であると推測されます。</p>						---
		目標 達成度	---				

指標 ②	生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	件	30	68	53	48
評 価	<p>(状況) 生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数は53件で、前年度と比較すると15件減少しましたが、総合計画基準値(H28)と比較すると23件増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 地域包括支援センター等の関係機関や医療機関、介護事業所にチラシ、パンフレットを配付し、生活困窮者自立支援事業の周知を図ったことが原因と考えられます。</p>						目標 達成度
		☀ (達成)					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域による福祉活動の充実
基本事項 02	生活困窮者への自立支援
基本事項 03	生活保護世帯への自立支援

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標①	福祉ボランティアをしている市民割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	7.5	6.7	-	→	
評価	(状況) 福祉ボランティアをしている市民割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。ただし、令和元年度は、台風第19号が発生したため、災害ボランティアの参加者が増加しています。						目標達成度
							---

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標②	市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス（委託事業を除く）の年間延べ利用者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	17,084	15,744	13,214	18,000	☂ (低下)
評価	(状況) 市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス（委託事業を除く）の年間延べ利用者数は13,214人で、前年度と比較すると2,530人減少し、総合計画基準値（H28）と比較すると3,870人減少しています。 (原因) 令和元年度は、台風第19号及び新型コロナウイルス感染症対策によって事業が中止になったことが原因で、利用者が減少しました。						目標達成度
							■ ■ ■ (低)

基本事項02 生活困窮者への自立支援

指標①	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	19	60	57	36	☀ (向上)
評価	(状況) 支援により就労を開始又は収入が増加した人数は57人で、前年度と比較すると3人減少しましたが、総合計画基準値（H28）と比較すると38人増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 専任の就労・相談支援員がハローワーク須賀川の相談員との連携を図りながら、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を活用した、一体的なきめ細やかな就労支援を実施したことが原因と考えられます。						目標達成度
							🏰 (達成)

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

指標①	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	12	17	17	18	☀ (向上)
評価	(状況) 支援により就労を開始又は収入が増加した人数は17人で、前年度と同数ですが、総合計画基準値（H28）と比較すると5人増加しており、順調です。 (原因) 専任の就労支援員が、ケースワーカー、ハローワーク須賀川の相談員との連携を図りながら、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を活用した、一体的なきめ細やかな就労支援を実施したことが原因と考えられます。						目標達成度
							■ ■ ■ (高)

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 地域による福祉活動の充実
- 基本事項 02 生活困窮者への自立支援
- 基本事項 03 生活保護世帯への自立支援

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

	保護率（保護受給人員÷人口×1,000）	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき																
指標 ②	【社会福祉課】	%	8.4	8.6	8.7	8.4	(横ばい)																
評 価	<p>(状況) 保護率は8.7%で、前年度と比較すると0.1ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると0.3ポイント増加しており、横ばい状態です。なお、福島県全体の保護率は9.1%（令和元年度平均）、全国の保護率は16.6%（平成30年度平均）となっています。</p> <p>(原因) 高齢者以外の保護世帯数は減少していますが、高齢者世帯の保護世帯数が増加しているためと考えられます。</p>	<table border="1" style="display: none; margin-top: 5px;"> <caption>保護率の推移 (単位: %)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>保護率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>8.4</td></tr> <tr><td>H29</td><td>8.4</td></tr> <tr><td>H30</td><td>8.6</td></tr> <tr><td>R01</td><td>8.7</td></tr> <tr><td>R02</td><td>8.4</td></tr> <tr><td>R03</td><td>8.4</td></tr> <tr><td>R04</td><td>8.4</td></tr> </tbody> </table>					年度	保護率 (%)	H28	8.4	H29	8.4	H30	8.6	R01	8.7	R02	8.4	R03	8.4	R04	8.4	目 標 達 成 度  ■■■ (低)
年度	保護率 (%)																						
H28	8.4																						
H29	8.4																						
H30	8.6																						
R01	8.7																						
R02	8.4																						
R03	8.4																						
R04	8.4																						